



タイヤ脱着ロボット

自動車の良質なリユース部品が流通するeマーケットプレイスの構築へ向けて

企業概要

- 社名：株式会社シーパーツ（山口県）
- 従業員数：70人 ■資本金：35百万円
- 事業内容：自動車リユース部品の販売
各種システム設計・構築・運用

<https://seaparts.jp/>

- 売上高：10億3千万円
- 知的財産：特実7件、意匠2件、
商標10件

相談のきっかけ

自動車リサイクル工場管理システムの稼働

2013年より、タイヤ脱着ロボット、タイヤ劣化評価装置等のシステムのコア装置と部品毎のICタグ・バーコード管理を連動させて、中古車の仕入れから部品販売（バイヤー等を対象）まで品質と併せて在庫管理を行うシステムを稼働させてきた。特に自社開発したタイヤ劣化評価装置を稼働させて、目視によらない、リユースタイヤに定量的な品質表示を附して顧客（バイヤー等）に販売してきた。

リユース部品のeマーケットプレイスの設計と構築

現行システムに加えて、「シーパーツ品質評価基準」を満たした良質なリユース品が流通する新しいビジネスモデルを設計して、“事実上の標準”となるBtoB向けeマーケットプレイスの構築を目指していた。その構築に当たり、ハード（装置）とソフトウェアの両面から知的財産権による保護を強化して他者の市場参入を抑制し、eマーケットプレイスの運営会社として体制整備のうえ運営ノウハウを得る必要があった。

課題と支援の内容

課題	支援のポイントと活用した専門家
知財の見直し &強化	<ul style="list-style-type: none"> タイヤ劣化評価技術を含めて網羅的に見直し、既出願の対応、新規出願（特許3件、意匠3件）を含めた強化策を優先順位をつけて立案する。 弁理士
システムのコア装置販売に伴うリスク評価	<ul style="list-style-type: none"> タイヤ脱着ロボット、タイヤ劣化評価装置の大手タイヤ会社等への納入に伴うリスクを評価し（改良発明の先方出願等の可能性）、その対応策を助言する。 中小企業診断士 弁理士
eマーケットプレイス運営者の義務等	<ul style="list-style-type: none"> eマーケットプレイス運営者の義務及び励行事項を把握し規約類を整備中である。 運営会社の別会社化の必要性を検討する。 弁護士
eマーケットプレイス運営のノウハウ	<ul style="list-style-type: none"> eマーケットプレイスの運営に関してマーケティング戦略、使い易さの改善策を立案し、併せて知財面からの保護推進する。 Web専門家 弁理士

支援を通じてできたこと

項目	支援成果
知財戦略の立案と実行	<ul style="list-style-type: none"> ハード（装置）とソフトウェアの両面から既出願・新規出願・外国出願の対応を優先順位をつけて、知財戦略を立案し、実行した。
システムのコアとなる装置の実用化	<ul style="list-style-type: none"> システムのコア装置であるタイヤ脱着ロボット、タイヤ劣化評価装置が、大手タイヤ会社等から評価され、納入実績（約3千万円）があがり、実用化された。
新規ビジネスモデルの設計	<ul style="list-style-type: none"> eマーケットプレイス構築の基本となる設計事項の把握、マーケティング戦略の立案等、新規ビジネスモデルの本格稼働へ向けて設計し、新規問い合わせが約50件あった。

社長の支援成果についてのコメント

顧客が安心して参加できる良質なリユース部品が流通するeマーケットプレイス稼働のため何が必要か具体的に把握したうえで事業戦略を立案することができた。またタイヤ脱着ロボット、タイヤ劣化評価装置の引き合いが大手企業等からあり、リスクを勘案しなから対応すると共に、知財戦略を立案・実行中である。今後、このeマーケットプレイスや品質評価基準が“事実上の標準”となり、世の中に普及することを目標に取り組みたい。

リーダー： 稲垣秀行（中小企業診断士）

支援担当者： 小柳正（山口県知財総合支援窓口）